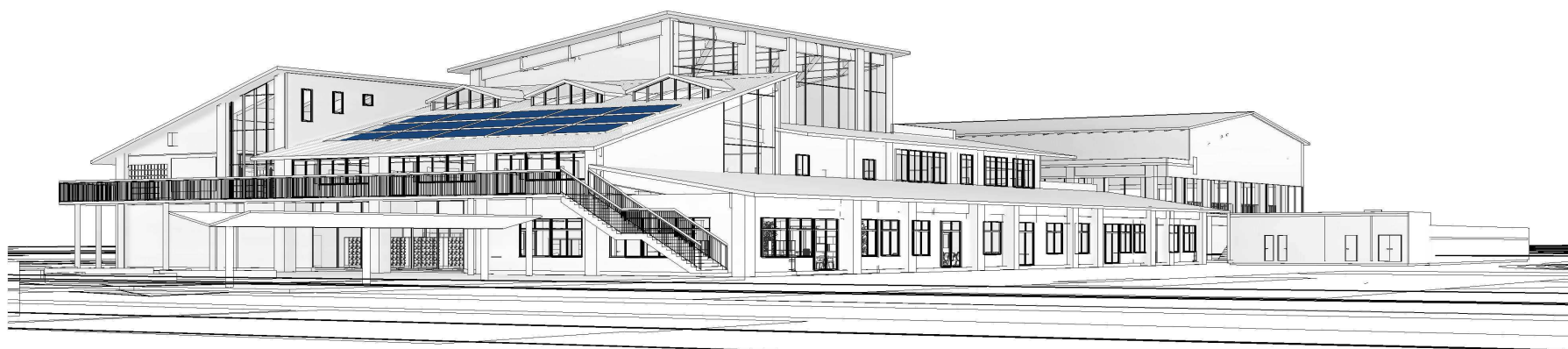


# 岩手町立統合中学校並びに 岩手町学校給食センター建設工事基本設計業務

パブリックコメント用資料（抜粋版）



2024年2月

岩手町教育委員会

## 目次

1.	目次	P 0 1
2.	計画地の概要	P 0 2
3.	現況敷地状況	P 0 3
4.	施設整備に関する基本方針	P 0 4
5.	計画建物の概要	P 0 5
6.	鳥瞰パース	P 0 6
7.	配置計画	P 0 7
8.	外観パース	P 0 8
9.	内観パース 1	P 0 9
10.	内観パース 2	P 1 0
11.	1階概要	P 1 1
12.	2階概要	P 1 2
13.	1階平面図	P 1 3
14.	2階平面図	P 1 4
15.	1・2階平面図（白黒）	P 1 5
16.	立面図	P 1 6
17.	断面図 1	P 1 7
18.	大階段・エントランスホール	P 1 8
19.	2階中央吹き抜け	P 1 9
20.	メディアセンター	P 2 0
21.	ICTルーム	P 2 1
22.	まちの音楽室	P 2 2
23.	特別教室	P 2 3
24.	ALA（アクティブラーニングエリア）	P 2 4
25.	普通教室	P 2 5
26.	多目的室	P 2 6
27.	特別支援教室	P 2 7
28.	トイレ計画	P 2 8
29.	職員室・管理諸室	P 2 9
30.	屋内運動場及び柔剣道場	P 3 0
31.	省エネ・断熱計画	P 3 1

## A02 計画地の概要

地名地番 : 岩手県岩手郡岩手町大字五日市第8地割内 (現 沼宮内中学校)  
 都市計画区域 : 区域内 (区域区分非設定) 建蔽率: 70%・容積率: 200%  
 防火地域 : 指定なし  
 法第22条・23条地域 : 区域内  
 道路及び幅員 : 東面 (町道: 幅員 5m)、北面 (町道: 幅員 5m)、  
 南面 (新設道路予定: 幅員 未定)  
 急傾斜地危険箇所 : 敷地北西側一部該当

敷地面積 : 35,400㎡  
 用途地域 : 指定なし  
 積雪荷重 (令第86条) : 区域内  
 ・垂直積雪量 : 98cm  
 ・積雪荷重 : 1960 N/㎡ (98 cm × 20 N/(cm/㎡))  
 主要用途 : 学校及び学校給食センター  
 工事種別 : 新築



**統合する  
3校の中学校**

**沼宮内中学校**  
 開校: 1970年4月  
 生徒数: 137人 (R05)

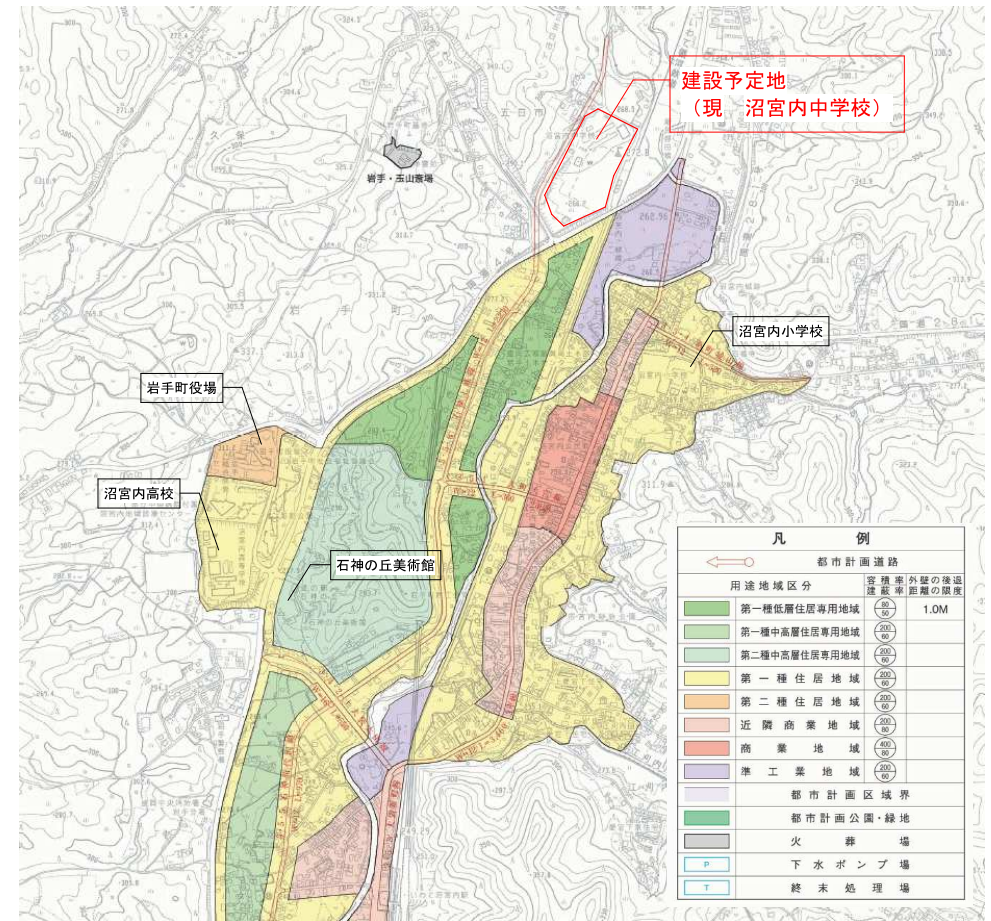
**川口中学校**  
 開校: 1947年4月  
 生徒数: 73人 (R05)

**一方井中学校**  
 開校: 1947年4月  
 生徒数: 27人 (R05)

### 概要

本計画地は「石神の丘美術館」、「道の駅石神の丘」、「岩手町役場」、「いわて沼宮内駅」等のまちの主要施設から、車で10分圏内の位置に立地する。また、国道4号から見下ろせる位置にあることから、岩手町を訪れた多くの人が目にする立地に位置する。

よって、本施設はまちの人のみならず、外部から訪れた人や全国の方々に魅力を持っていただけるような施設を目指し、計画を行うものとする。



岩手町都市計画図

# 現況敷地状況

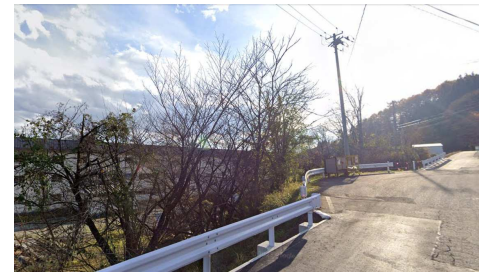
凡例	
	建物以外の工作物
自	自転車置場
倉	倉庫
吹	吹抜の渡廊下
簡	簡易な小規模構造物



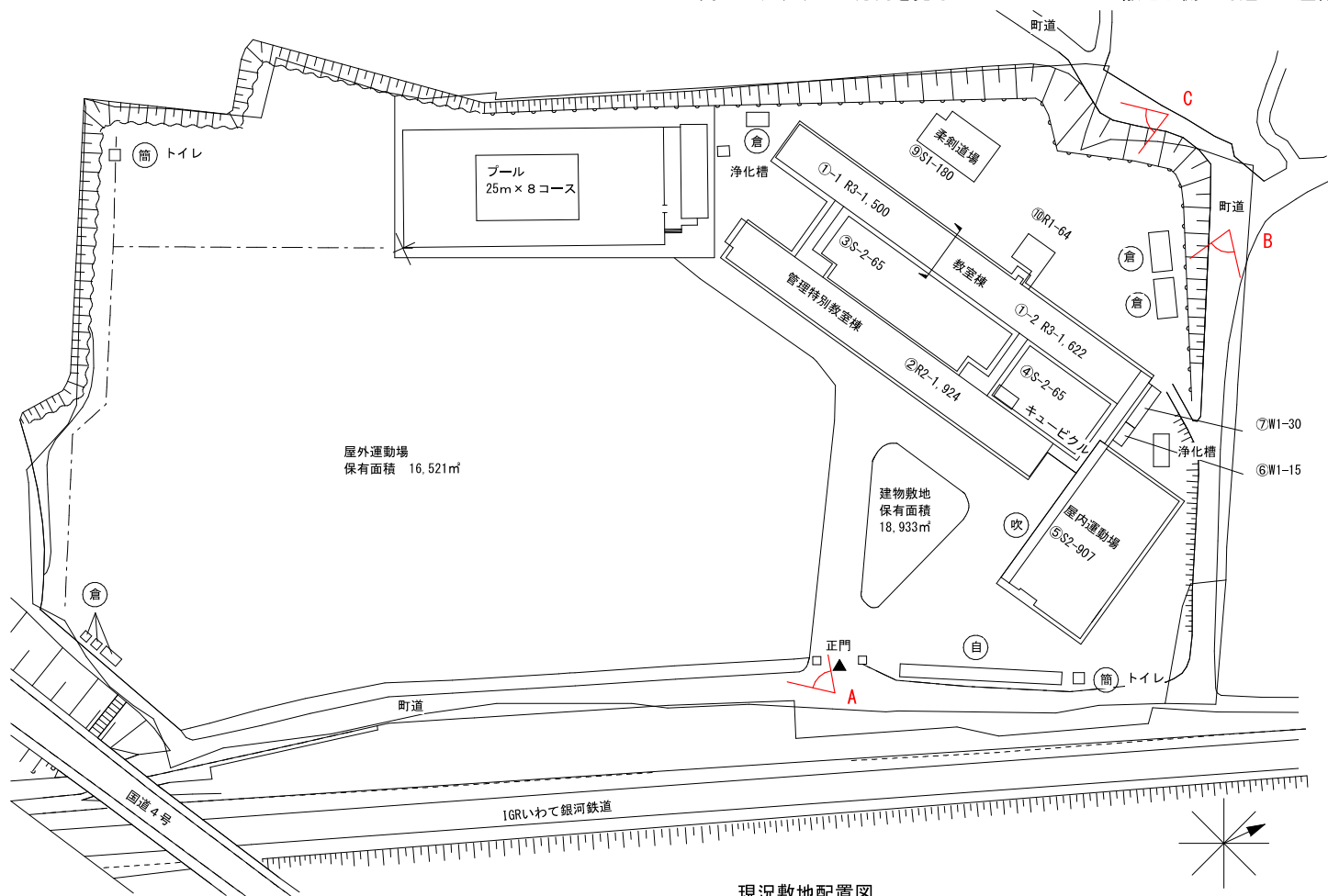
A: 正門からグラウンド方向を見る



B: 敷地北側の町道から屋体方向を見る



C: 敷地北西側の町道から校舎方向を見る



現況敷地配置図



沼宮内中学校衛星写真



急傾斜地危険箇所

## 施設整備に関する基本方針

「岩手町立新設中学校施設整備基本構想・基本計画」に掲げられた計画概念「～ 夢とつなぐ 地域とつなぐ 未来とつなぐ～」を踏まえ、以下の通り計画します。

### 《3つの方針》

- ・「夢の実現に向けて心と体を育てる学校」 = 夢 とつなぐ
- ・「地域と共に育つ学校」 = 地域 とつなぐ
- ・「先進性を取り入れた学校」 = 未来 とつなぐ

### 「夢の実現に向けて心と体を育てる学校」 ～ 夢とつなぐ ～

#### （内装・デザイン）

- ・内装は木材をふんだんに使い、木の落ち着きやぬくもり、柔らかさを感じられるしつらえとします。
- ・ユニバーサルデザインを取り入れ、居心地の良い空間を整備します。
- ・スロープや手すり、トイレ、エレベーター等のバリアフリーに対応した施設とします。
- ・特別教室、体育館等を含む学習・生活空間の快適性に配慮した施設とします。

#### （教室）

- ・机の規格や生徒のワークスペース、教材等の収納を考慮した広さを確保します。
- ・ゆとりのある空間で、特定の教科や授業スタイルにとらわれない多様な学習を展開できる教室環境を整備します。
- ・横断的な学びや多目的な学びに対応でき、教室と連続する多目的スペースを整備します。生徒の憩い場としての利用や作業、自習にも活用できるしつらえとします。
- ・映像編集、オンライン会議に活用できるスタジオ（ICTルーム）を整備します。
- ・多様な学習活動に柔軟に対応するしつらえとします。

#### （トイレ・手洗い）

- ・トイレを洋式化、乾式化とし、学年毎で利用できる計画とします。

#### （インクルーシブ教育（※注1）に向けて）

- ・障がいのある生徒と障害のない生徒との日常的な交流が促されるような、通常学級と特別支援教室の配置計画とします。
- ・生徒の色々な気持ちに合わせた様々な空間を配置する計画とします。一人になれるところや少人数で語り合えるところ、グループ活動できるところを整備します。

#### （※注1）

インクルーシブ教育：合理的配慮のもとに障がいのある生徒達が通常学級に在籍し、障がいのない生徒達と同様に教育、指導を行う教育方針。

### 「地域と共に育つ学校」 ～ 地域とつなぐ ～

#### （交流のための多目的スペース等）

- ・地域の方と交流、活動できる多目的スペースを設置します。また、地域開放を想定した動線計画とします。

### 「先進性を取り入れた学校」 ～ 未来とつなぐ ～

#### （ICTへの対応）

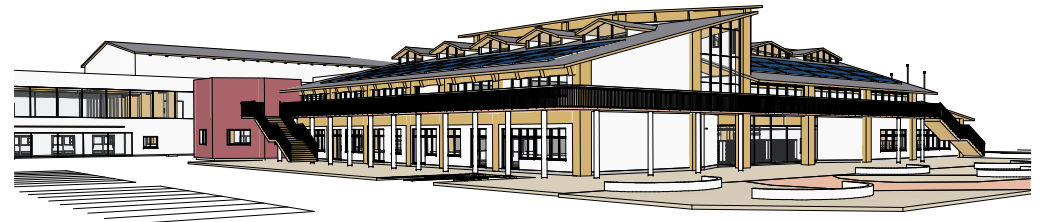
- ・施設内のどこでもICT機器を利用できる環境を整備します。
- ・ICTの進化へ長期的に対応可能な施設とします。
- ・オンライン授業や各種情報の配信への利便性を考慮した教職員のワークスペースを確保します。

#### （環境への配慮）

- ・屋根や外壁の高断熱化や日射遮蔽、高効率照明などの省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入によるZEBの推進（ZEB Ready（省エネ50%削減）※注2）を目指します。
- ※注2 ZEBの定義によりZEB Readyの算出には創エネ（太陽光発電等）は含めない。

#### （メディアセンター）

- ・図書館のメディアセンター化による読書環境及び学習環境の魅力を向上させる計画とします。



# 計画建物の概要

## 1-2 計画建物の概要

岩手町は多雪地域であることから、計画する新設校舎は耐久性を重視した形状と構造形式を採用する。また、地域の特徴である「道の駅 石神の丘」や「石神の丘美術館 アトリエ棟」などの施設が勾配屋根を特徴としていることを考慮し、新設校舎も勾配屋根を基本としたデザインにすることで、地域の風景に調和したデザインを目指して計画を行う。

### 施設規模

生徒数 217人 職員数 35人 (※令和10年4月見込)  
 学級数 普通学級：7、特別支援学級：3

### 建物用途

建築基準法の用途 : 中学校 (08090)  
 消防法の防火対象物 : 小学校・中学校 (第7項)

### 延床面積

校舎	: 1 F 2709㎡、2 F 1702㎡	計	4410㎡
屋内運動場	: 1 F 1396㎡、2 F 555㎡	計	1950㎡
柔剣道場	: 1 F 273㎡	計	273㎡
		合計	6634㎡
プール	: 1 F 80㎡	計	80㎡
給食センター	: 1 F 674㎡、2 F 187㎡	計	861㎡
バス車庫	: 1 F 413㎡	計	413㎡
部室	: 1 F 125㎡	計	125㎡

新築予定延床面積 合計 8113㎡

(校舎 + 屋内運動場 + 柔剣道場 + 給食センター)

建築面積 : (2709㎡ + 1396㎡ + 273㎡ + 674㎡ = 5052㎡)

階数 (校舎) : 地上2階、地階なし

構造 : 校舎 R C造、一部木造  
 屋内運動場・柔剣道場 R C造、一部木造  
 プール R C造  
 給食センター 鉄骨造  
 バス車庫 鉄骨造

耐火種別 : 校舎 耐火建築物  
 屋内運動場・柔剣道場 準耐火建築物  
 プール その他  
 給食センター 準耐火建築物  
 バス車庫 その他

耐震性能 : 構造体「Ⅱ類」、建築非構造部材「A類」、建築設備「乙類」

